



ほけんだより



かのん保育園 H31. 2月号

全国的にもインフルエンザの流行警報が発令され、かのん保育園でも現在幼児クラスを中心にインフルエンザA型が流行しています。保護者のみなさまには登園停止期間のお休みや発熱時のお迎えなどご協力頂きありがとうございます。これからも体調を崩しやすい時期が続きますので子どもたちの体調の変化に気を付けて保育を行っていききたいと思います。



2月3日の節分では豆まきをするご家庭も多いと思います。豆やナッツ類は誤嚥して、気管支炎や肺炎を起こしたり、窒息したりするおそれがあります。子どもが食べる時は特に注意が必要です。以下消費者庁からの事例を紹介させていただきます。

【事例1・1歳】節分の残りの煎り大豆を食べた後からげいげいし始め、夜も眠れなかったため、翌日、救急車で来院。全身麻酔の上、気管支鏡検査、気道異物除去を行った。気管支に大豆の破片が3個あったため摘出した。5日間入院。

【事例2・1歳】夕食中、親が与えた枝豆を2〜3粒飲み込んでしまった。食べながら、むせてせき込み、窒息しかけていたために、親が慌てて背中をたたいて、枝豆1粒半を吐き出した。その後もげいげいし続けて、翌朝になっても治まらず来院し、気道異物の疑いで、全身麻酔の上、異物（枝豆1/2個）を除去。異物除去後、回復まで1か月以上入院した。

【事例3・3歳】ピーナッツを食べた直後にむせて、強いせきが続き、顔面そう白になり、来院時は、呼吸困難な状況だった。胸部CTにより、気管支に異物を認め、気管支鏡検査を行い、ピーナッツを確認し除去した。

（1）豆やナッツ類は、3歳頃までは、食べさせないでください。

・小さく砕いた豆やナッツ類も食べさせないでください。

・兄弟がいる家庭では、兄弟が豆やナッツ類を食べていても、食べさせないでください。

（2）少し大きい子どもの場合も、誤嚥をしないように、食べることに集中させ、落ち着いてゆっくりとかみ砕いて食べさせるようにしてください。

（3）節分の豆まきをした後は、子どもが拾って口に入れないように、豆の後片付けを徹底しましょう。

～やま組で手洗いチェックを行いました～

手洗いのうたをみんなで歌い、手洗いチェック専用のスタンプをバイキンに見立てて手洗いを行いました。手洗いチェックを行った翌日には「おうちでも歌ったよ～」とたくさんのお友だちが報告をしに来てくれました。

手洗いの歌を載せますので是非お子さんと

一緒に歌ってみてください！

♪きらきら星の音楽で♪

てのひらあらう～ ゆびのあいだあらう～

てのこうあらう～ つめのあいだあらう～

おやゆびあらう～ てくびをあらう～

①おててにスタンプ



●こどもに教えよう！咳エチケット●

咳やくしゃみをする時は、病気が広がらないよう周囲への気配りが必要です。咳をする時は手をあてたり、人に向かって咳をしないなどして感染を防ぎましょう。こどもの習慣となるよう保育園でも伝えていますのでご家庭でもお声かけをお願いします。

ひかり利用状況（H30.12.21～H31.1.20）

利用人数 24人

0歳児：4人 1歳児：7人 2歳児：4人 3歳児：0人

4歳児：6人 5歳児：3人 小学生：0人

病名・症状（重複あり）

急性上気道炎：10人 気管支炎：1人 感染性胃腸炎3人

下痢症：1人 急性腸炎：5人 急性胃炎：2人

インフルエンザ後：2人 レーザー治療後：1人

右肘関節じん帯損傷：1人 頸部リンパ節炎疑い：1人